

研究倫理教育の 先進的な取組事例に学ぶ

新ガイドライン制定以降、各研究機関では研究倫理教育が本格的にスタートしました。
そして現在、その教育を今後どのように充実させていくかが課題となっています。
研究倫理教育の目的は研究不正の防止だけではありません。
責任ある研究活動を推進し、その結果生み出された公正な研究成果によって
科学や社会の発展に貢献しうる人材を育成することを目指すものです。
したがって、研究活動と切り離して画一的に研究倫理教育を行うのではなく、
研究活動の段階や特性に応じた内容を、タイムリーかつ継続的に実施していくことが
重要になります。
本シンポジウムでは、先進的な取組事例を紹介し、より効果的な教育を目指して、
どのような手法が有効かについて考えます。

11/2
2018 [金] 13:15~17:00
(12:45 開場)

会場

全電通労働会館 多目的ホール



JR 中央・総武線／御茶ノ水駅 徒歩 5 分
東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 徒歩 5 分
丸ノ内線／淡路町駅 徒歩 5 分
都営地下鉄新宿線／小川町駅 徒歩 5 分
※ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構

共催：独立行政法人日本学術振興会 国立研究開発法人日本医療研究開発機構

本シンポジウムは文部科学省研究公正推進事業の一環として開催します。

お申込

https://www.jst.go.jp/kousei_p/event/sympo2018/index.html

定員：400名（締切：10月26日[金]）定員に達し次第、受付を終了します。



要事前
参加登録

研究公正シンポジウム 研究倫理教育の 先進的な取組事例に学ぶ

2018年11月2日[金] 13:15~17:00
(12:45 開場)

Program

13:15

開会挨拶 甲田 彰 科学技術振興機構 理事

来賓挨拶 塚本 圭二 文部科学省 人材政策課 研究公正室長

13:30

講 演 教育課程全体を通した研究倫理教育を目指して
—金沢工業大学における全学的な取り組みについて—
金光 秀和 金沢工業大学 教授

14:20

講 演 東北大学における公正な研究活動への取り組みについて
～体制・制度の構築とその現状～
佐々木 孝彦 東北大学 教授 白澤 基紀 東北大学 特任講師

15:25

パネルディスカッション 第1部 研究倫理教育のアプローチについて
第2部 研究倫理教育の効果測定について
札野 順 東京工業大学 教授
瀬戸山 晃一 京都府立医科大学 教授
講演者3名もパネリストとして参加

16:55

閉会挨拶 倉田 栄一 科学技術振興機構 上席フェロー

お問合せ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 監査・法務部 研究公正課

TEL 03-5214-8390 E-mail rcr-kousyu@jst.go.jp